

島の味わい存分に...! ここだけの海の幸に大満足!!

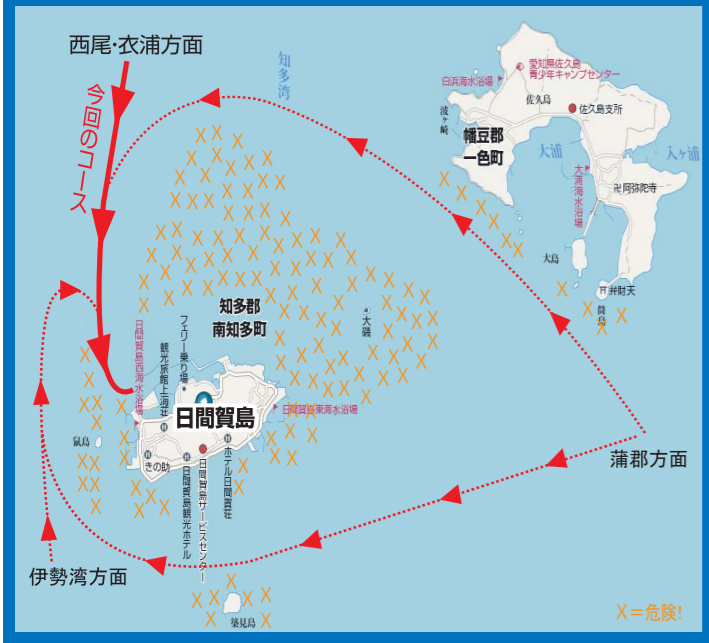


スペシャルサンクス: 日間賀島「きの助」女将さん、/アイサンマリナー アイサン工業(株)鳥居社長/モデル: 川崎郁美、text/photo: 石川三紘

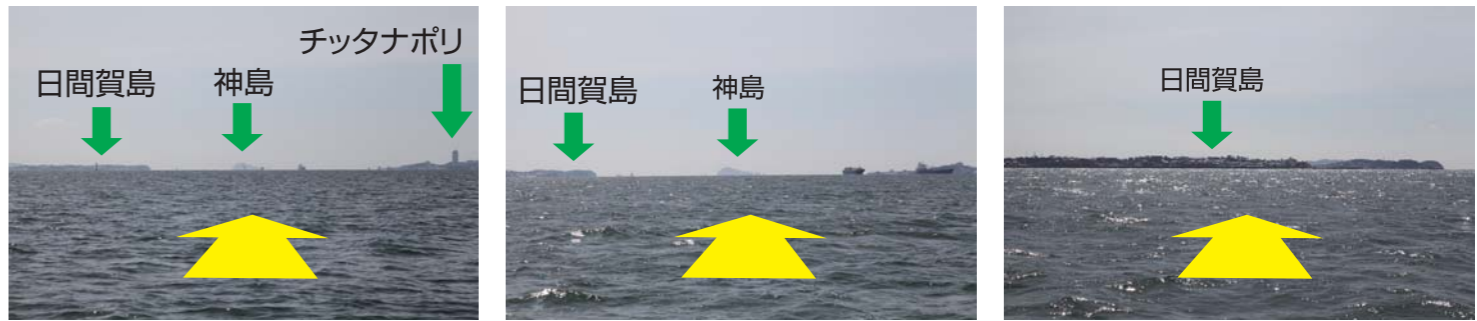


二棟の保管艇庫が全て屋内で、一棟はなんと40フィートクラスの大型艇がスッポリと入ってしまう大型屋内艇庫!雨風から愛艇をしっかりとガードしてくれる屋内保管艇庫は魅力的だ!日間賀島までは30分弱、伊良湖までは約45分と釣りやクルージングに適した場所にある。

★★★グルメクルージングマップ★★★



今回のグルメクルージングは三河湾国立公園日間賀島にある民宿やすらぎの宿「きの助」さん。美人女将がクルージングの疲れを癒してくれるお宿。西港の真正面に有り、ポートのお客様よりは、どちらかというと、一般の観光客で賑わっている。お宿の雰囲気は凄く落ち着いていて、清潔感があり、お部屋からの景色は最高!ゆっくりと島の美味しい海の幸を食べながら、日頃の疲れをとり、やすらぎのひとつを満喫できそう。お料理は凄くお値打ちな設定になっていて、250円から昼食が頂けるコースが有り、平日、休日ともに同じ価格で提供してくれる。豊かな漁場に囲まれた日間賀島名物のたこ・しゃぶぐを初め、伊勢海老・鮑・ヒラメなど、旬の獲れたての海の幸が勢ぞろい!素材を活かした真心のこもった料理に舌鼓、存分に美食のひとつを楽しむ事が出来そう!こちらはお風呂にも凝っていて、北海道長万部の神秘の名湯、二股温泉の原石を使用した炭酸カルシウム温泉は日間賀島で唯一の人口温泉。最高の景色と共にお湯にも大満足できそう。また、家族や、仲間同士ゆったりと気兼ねなく楽しめる貸切展望風呂は大浴場とはまた一味違う開放感があり予約をすれば利用可能。是非、名湯炭酸カルシウム温泉を体感して頂き



※必ず御自身で海図、GPS、魚探、天気予報等をご確認の上、安全に十分注意してお出かけ下さい。航行及び係留に関してのトラブル等発生致しましても当社は一切責任を負いません。

たい。今回で紹介するコースは5,250円のお昼のコース。お料理はえっ?これで5,250円?!、って思ってしまう程に、種類もあって量も多い。今回はなんとホウボウのお造りが出てきたのだ。お造りは漁によって出てくる物も違ってくるが、ホウボウのお刺身は口の中で風味が広がり旨味もあって本当に美味しかった。初めてお造りを食べたが、これはかなりポイントが高い。あと、今が旬と言えば独特の苦みと風味があって、旨みが濃厚で、甘みも感じられ、食感が強い貝、平貝(タイラギ)が今からが旬なのだ。今日の平貝も粒が大きくてプリプリ。ワタリガニは身もギッシリ詰まっっていて夢中で食べてしまっ

た。茹でダコは日間賀島の定番!うすらほのかに香る潮の風味でタコ本来の旨味が口いっぱいに広がり、柔らかくて最高!やはり、日間賀島に来たらタコを食べないと!!焼き魚に、唐揚げ、大アサリ等、島の味わいも勢揃い!お料理は季節に応じて、また、その日の漁に応じて変わってくるが、日間賀島の旬の食材をふんだんに使ったこのコースはお勧めのコースと言えよう。今回のクルージングコースは日間賀島北港に入港するコース。西尾市の最南端平坂入江から出港して知多湾に出てそのまま南下!目の前には日間賀島がクッキリ!近いと言えば近すぎますが南下にあたっての注意点は海苔網等が沢山



ロビーは凄く落ち着いた雰囲気です!ホッとします!クルージングの疲れが癒されます。



食後やお風呂上がりに一服!この空間がクルージングの楽しみの一つかもしれません。やすらげますね!



お宿ご自慢の北海道長万部の神秘の名湯、二股温泉の原石を使用した炭酸カルシウム温泉は日間賀島で唯一の人口温泉。ちゃんと効能も書いてありますよ!



お部屋は全室オーシャンビュー。楽しいカラオケボックスは二部屋あります。海側から見た「きの助」さん。ほんとに西港の真正面です。

www.media-japan.co.jp/trv/chuubu/aiti/mchita/0820/default.htm



三河湾国定公園 日間賀島

やすらぎの宿 きの助 民宿

- 客室タイプ:和室 14室
- 客室設備:冷暖房・テレビ(全室液晶)・金庫・お茶セット・羽毛布団
- 客室小物類:浴衣・歯ブラシセット・タオル
- 館内施設:男女大浴場・貸切展望風呂・朝市(売店)
- 喫茶コーナー・パーティールーム(カラオケBox2つ)
- カラオケ設備・宴会場



やすらぎの宿 きの助 〒470-3504 愛知県知多郡南知多町日間賀島
TEL:0569-68-2448/FAX:0569-68-2989

入っているので、前方には細心の注意が必要。広い水面まで出たら、真南に走りたところだが、少し西に舵を切る。真っ直ぐ南に行くと、日間賀島と佐久島の間の浅瀬に乗り上げる恐れがあるので、出来る限り西の航路を航行する。左に回るタイミングは「55」と書いてある緑のブイを過ぎてから舵を切る。北港への入り口は比較的分かりやすくなっているが、漁船の出入りが激しいので十分に注意をして入港すること。中に入ったらお宿に電話をして係留場所を確認。勝手に泊める事は絶対にしないで下さい。いよいよ本格的なマリンシーズンの到来です。眠っている船は早く起こしてあげないと寝坊して夏は終わっちゃいますよ!急いで!急いで!



島居社長、郁美ちゃん!お疲れ様でした!楽しかったですね!

アイサンマリンセンター アイサン工業株式会社
〒444-0324 愛知県西尾市寺津町二丁目26
TEL:0563-59-7181 www.aisan21.co.jp/